

授業改善等に関する報告書（2024年前期）

授業アンケートへのフィードバック

平成 28 年度より、学内で使用されている LMS (Lerning Management System) manaba 上で学生が回答した授業アンケート内容に対し、教員がコメントする形式を採っている。

次ページ以下に、それらの「授業アンケートへのフィードバック」をまとめて掲載し、授業改善等に関する報告とする。

〔2024（前期）生活文化学科 幼児保育専攻〕授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
カリキュラム論	井上 陽童	概ね満足のご意見をいただき、安心しました。シラバスとの関連や、全14回のつながりを見直して、次年度につなげたいと思います。
基礎演習2（科学的思考法とコミュニケーション）	渡辺 敏	回答ありがとうございます。結果を次年度に活かしたいと思います。
教育学演習	田中 正浩	評価の数値が多少高いことから受講生の授業への関心度や満足度を窺うことができる。ただ、授業を振り返ってみると、授業内容及び方法のより一層の工夫・改善が必要であると思える。今後、受講生にとって新たな発見のある、より満足度の高い授業になるように努めていきたい。
教職論	田中 正浩	アンケート結果を真摯に受け止め、受講生にとって満足度の高い、自身の成長を実感できる授業をめざし、改善していきたい。授業資料において受講生の目線で工夫をする必要があると感じている。
子どもと環境	井口 眞美	毎回、今求められているテーマに基づいて、みなさんの考え、発想を引き出せるように努めたつもりです。また、現在のICT化を見据え、デジタル教材の有効な活用についても考えるヒントとなるような授業を構成しました。変化の著しい現代の環境をみなさんの創意工夫でよりよい保育に取り込んでいってください。
子どもと表現	小坂 光 島崎 あかね	さまざまな活動をとおして、「表現」の新しい可能性を個々が発見していましたね。普段の生活の中にもさまざまな表現の可能性が隠れています。ぜひアンテナをしっかりと張って、子どもの豊かな表現を引き出す保育者・教育者を目指してくださいね。
子どもの保健	塩川 宏郷	授業のスピードについては例年同じですので今年だけ早くしたということはありません。集中して聞いてください。試験はひっかける意図はなく、最低でもこのくらいは理解してほしいという内容ばかりです。本質的な部分をしっかりと復習して理解を深めてください。誤植のあった設問は採点からはずしてあります。
子ども家庭支援の心理学	大澤 朋子 塩川 宏郷	前半部分は、子どもの心の発達（発達理論）につづいて子どもの心身症・精神疾患、虐待、発達障害の対応と実習に行く前にぜひ復習してもらいたい内容を講義しました。折に触れて資料を見直すなどしてください。 後半は家族や子育て支援について講義しました。次年度の「子ども家庭支援論」での学びにつなげてください。
子ども家庭支援論	大澤 朋子	半期の履修おつかれさまでした。保護者への支援は実習ではなかなか体験できません。現場に出てから実地で学ぶことになると思います。この科目で学んだことを思い出しながら、学び続けてください。
児童教育法	井上 陽童 渡辺 敏 井口 眞美	幼稚園実習担当の井口です。 後期の後半を担当します。 3年次後期は模擬授業などで忙しいことと思いますが、時間がある時に、絵本探し、保育教材作成、ピアノや手遊びの練習等、幼稚園実習の準備ができるといいですね。 初めての実習を楽しみにしながら、この授業で準備を進めていきましょう。
社会	田中 正浩	アンケート結果を真摯に受け止め、受講生にとって熱心に取り組みたいと思え、自身の成長が実感できるような授業にしていきたい。とくに、授業方法については、わかりやすさに主眼を置いて、スライド資料や説明の仕方を工夫し、改善を図りたいと考える。
社会的養護1	大澤 朋子	半期の履修おつかれさまでした。 新しい法制度の導入が相次いでいる分野なので、お伝えしきれなかったことは後期の「子ども家庭福祉」などでも補っていきます。また、来年度の「社会的養護2」での学びにもつなげてください。
初等教科教育法（国語）	井上 陽童	概ね満足のご意見をいただき、安心しました。シラバスとの関連や、全14回のつながりを見直して、次年度につなげたいと思います。
初等教科教育法（算数）	渡辺 敏	アンケートの結果を次年度に活かしたいと思います。回答ありがとうございました。
図画工作	井口 眞美	低学年教材は「保育活動の実際」で多く学んだため、この授業では高学年教材を中心として取り扱いました。 みなさんの考え、発想を引き出せるように努めたこと、また、現在のICT化を見据え、デジタル教材の有効な活用についても考えるヒントとなるような授業を構成したことを理解してもらえると嬉しいです。 子どもたちが楽しめる図画工作の授業を展開できる教員に育ってください。

[2024 (前期) 生活文化学科 幼児保育専攻] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
生活	渡辺 敏	回答ありがとうございました。この結果を次年度に活かしたいと思います。
体育	島崎 あかね	今年度は、日野第七小学校の授業見学や水泳実習に参加させていただくなど、小学校体育そのものを意識した授業を取り入れることができたと思います。実技の授業は、同じ領域であっても学年によって指導内容や目当てが異なりますが、自分で実技を行いながら体験的に理解していくことも大切です。いろいろなバリエーションを持てるように頑張りましょう。
保育・教育指導の基礎 a	井口 眞美 渡辺 敏 大澤 朋子 野尻 美枝	半数以上の皆さんは、大学生生活初めてのボランティアが終了しました。緊張も高かったことと思いますが、学びも深まったでしょう。保育園の園長先生もみなさんの誠実さを褒めてくださっています。後期のみなさんも引き続き充実したボランティアができることを願っています。
保育・教育指導の実際	井口 眞美 大澤 朋子 井上 陽童 野尻 美枝	前期は授業や保育園実習で、子どもの発達、保育士の役割に等について学ぶことができたことと思います。後期は、こどもまつりへの参加、幼稚園実習でのエプロンシアター発表等、より実践的な学修となります。お楽しみに。
保育カリキュラム論	田中 正浩	アンケート結果を真摯に受け止め、受講生にとって熱心に取り組みたいと思え、自身の成長が実感できるような授業にしていきたい。とくに、授業方法については、わかりやすさに主眼を置いて、スライド資料や説明の仕方を工夫し、改善を図りたいと考える。
保育原理	野尻 美枝	本講義は、自宅での学修か不可欠である特性をもつことは初回授業にて周知しましたが、ノートのみを通した復習の徹底が難しかったことが明らかになったように思います。今後は、時折ノートテイクの状況を履修者同士で情報共有できるような機会を設け、現状の改善に取り組みたいと思います。その他は、概ねみなさん意欲的に取り組み、実のある学びにつなげていたように拝察しました。
保育者論	田中 正浩	アンケート結果を真摯に受け止め、受講生にとって熱心に取り組みたいと思え、自身の成長が実感できるような授業にしていきたい。とくに、授業方法については、より双方向的にし、スライド資料等をわかりやすく工夫・改善をしたいと考える。
保育内容指導法 (言葉)	野尻 美枝	本科目は、グループワークや学生の前での発表の機会を多く取り入れており、それらの活動が不得手な履修者にとっては時に前向きになりかねたことでしょう。「指導法」を捉える上では、その「不得手」さと向き合うことも重要です。子どもたちの多様性は、まさに学生の多様性にも通じるといえるでしょう。数々の実践練習を通じて、自分を知り、保育の指導法のありようを捉え、今後の学びに繋げていただけたらと願っています。
保育内容総論	井口 眞美	保育現場の実態を知ってもらいたいと願い、できるだけ実際の映像などを多用して授業を進めてきました。自分の考えをきちんと文章で表現してくれた人が多く、授業者としても嬉しく思っています。これからも授業を通して、自分の保育観を具体化しましょう。